

令和3年度 支部懇談会質疑・応答集

懇談会資料は後援会 HP で掲載済



1. 教務関係

- Q1. 教員について：教授、教員によって学習への指導にかなり違いがあります。わかって当たり前前の学習方法、コロナウィルスの今、状況も変わり生徒の学習、先生方の指導法も変わってる中大変だと思いますが、子供への指導の回答に困っております。
- A1. 高専の教員は、大学の研究室等から来た先生、企業から来た先生、中学・高校から来た先生など、多様なキャリアを持つ先生によって構成されています。高専は、この点から見ても、高校とも大学とも違った特徴的な教育制度となっていますが、特徴的で個性的な分、特に低学年においては戸惑いも大きいのではないかと思います。
- 高専機構でも学内でも教職員研修を推進しているところですが、なお一層のレベルアップが必要であると受け止めています。なお、授業ごとに実施される授業評価アンケートなどを通じて、学生本人が匿名で授業担当者に意見を述べる場も用意されていますので、こうした機会の活用もご検討ください。
- 特に心配な個別のケースについては、担任を通じてご相談いただければと思います。
- Q2. 専攻科入試の推薦枠について、本人自身が「難しいのでは」と思っている学生に対する対応について検討をお願いしたい。学科内から推薦をしておいて、更にその学生が推薦で落ちるとするのは酷なのではないか。学内で事前選抜をして、せめて推薦で出願した学生は全員合格できるようにすることはできないのか。
- A2. 現在専攻科入試においては、学科ごとの割り当てではなく、3学科が1専攻に統一されて募集されている状況のため、学科ごとの事前調整は難しいです。また、他学校からの推薦受験者と同様な公平性が求められることや、外部から見ると不公平さの指摘のないように入試制度を設計しなければなりません。以上のような理由により事前調整は難しいのが現状であります。学内では事前に「推薦で出願したとしても必ずしも合格できるとは限らない」「推薦入試が不合格で一般入試を受験する場合は受験料を2回支払うことになる」という点を十分に指導するよう徹底しているところであります。
- Q3. 新型コロナワクチン接種と接種後の欠席の対応、夏休み明け以降に校内でコロナ感染者が出た場合の対応は？
- A3. 本校 HP 掲載の【重要：全学生・保護者の皆様】新型コロナウイルス感染症に関連する本校の対応について【第18報】(2021.08.25)を確認いただきたい。状況によっては、オンライン授業に切り替える可能性もあり、既に各教員へもオンライン授業に対する準備についても依頼しております。
- Q4. 持病の為に定期的な通院を特別欠席扱いにしてほしい。
- A4. 特別欠席となるケースは以下の通りとなります。
- ①災害 ②学校感染症 ③交通機関の事故 ④忌引⑤校長が認めた行事への参加
- ⑥就職試験・編入試験の受験 ⑦その他校長が認めた場合（学生便覧 P40-41）
- 定期・不定期を問わず、通院に関わる欠席は、これまでも通常の欠席として取り扱ってきております。
- ⑦の定めによりケースバイケースの判断の余地が残されていますが、コロナ関連の欠席や人命救助に伴う欠席など、適用は限定的なものとなっています。病気を抱えての学校生活には不安な点が多いことと推察いたします。
- 特別欠席とは別な形での配慮や支援ができる可能性もありますので、細かなご事情も含めて、担任や学生相談室等にご相談いただけないでしょうか。ご検討よろしく願いいたします。
- Q5. 1年生は全員パソコンを準備するようですが、学校で必要とする推奨スペックを他の学年にも共有できますか。また可能であれば、学校で購入斡旋（大量購入の割引や、設定のサポートを期待）して頂けますか。

A5. 本校公式ホームページにBYOD特集ページを用意しておりますので是非ともご参照ください。[BYOD \(nagaoka-ct. ac. jp\)](http://nagaoka-ct.ac.jp)
学校での購入斡旋は行っておりませんが、推奨スペックおよび推奨機種をご案内しております。1年生で全員が受講する基礎情報処理の授業などを通じて、PCの設定や操作の基本事項は修得済みですので、大きなつまずきはないと思いますが、Q&Aのコーナーにてサポートについても触れていますので、自力での解決が難しい場合はご相談ください。

2. 学生生活関係

- Q1. 数名の保護者から：教室、トイレが汚いと聞きます。掃除もお粗末な状態と聞きましたが、どうなっているのでしょうか？他の高校のように掃除ができなく、高専自体が大学の様な生活をさせるのであれば外部に委託するなど、掃除をさせるのであればきちんと指導していただきたいです。社会に出て汚い環境が当たり前と思われるのも困ります。
- A1. 現在1~4学年のホームルーム教室がある4号館は、トイレと共用スペースを業者が清掃しており、トイレは週3回、共用スペース（廊下・階段とリフレッシュスペース）は週2回掃除しています。ホームルーム教室は学生が清掃しており、その指導は各クラス担任が行っています。この6月から、学生支援委員会で教室の巡回を行い、その際清掃状況もチェックしていますが、特に高学年の教室で汚くなる傾向であり、SHRで指導と注意喚起を行っています。いただいたご意見と実際の状況をふまえて、今後対策を検討したいと思います。
- Q2. 柔道着は、リユースなどを考えてほしいです。ほとんど使わず捨てるのであれば今までの物を生徒から集め、次年度から生徒に貸しクリーニング済みで返却をすれば、購入代金より安く済みます。足りないサイズは後援会で購入。
- A2. 柔道の授業は1年生の後期にあり、半年間にわたって行っています。授業中の怪我を防ぐため、身体にきちんとあつたサイズのものを使用していただく必要があります。新1年生には購入のあっせんを行っており、できるだけ廉価で安全なものを選定していますが、個人で誰かから譲り受けたものを使用するなどしていただくことは、まったく問題ありません。ただ学校として学生の柔道着を回収するのは、コロナ禍でもある現状では特に、衛生管理の点から見て困難が大きいと予想されます。各ご家庭で準備し、管理をお願いできればと思います。なお、柔道は留学生や海外からの短期滞在学生の異文化体験としても好評で、柔道着の活用機会を増やすという観点も含め、柔道の時間を増やすなど、体育科で今後授業内容を検討するとのことです。
- Q3. 株式会社フラーの渋谷さんが行っている授業等の活動は何ですか。
- A3. 渋谷さんには講演会を実施して頂きました。フラーからはプレラボ等の新しいプログラムの指導をして頂いています。
- Q4. 子供が吹奏楽部に所属しているが、現在コンクール等の大会に出られないと聞いてます。それはなぜですか。
- A4. 文化発表会という発表の場があるが、現在はコロナのため開催していません。他コンクール等への参加は部で決定できます。吹奏楽部ではそういったコンクールへ定期的に参加する活動をしていません。
- Q5. 現段階で、今後の行事で開催・中止が確定しているものはありますか。
- A5. 体育祭、学園祭（高志祭）、スキー合宿等は、現段階では条件付きで実施予定です。
- Q6. オープンキャンパスの参加者から「学校側から特に感想は聞かれてない」と聞きました。今後も同じスタイルで行うようであれば、参加者からの感想は色々参考になると思うので、今からでも参加者にアンケートを実施してはいかがでしょうか？
- A6. 広報戦略室を中心に、各種アンケートは実施しており、その検証を来年度以降の活動にフィードバックする予定です。今回の質問：「学校側から特に感想は聞かれていない」の対象が誰かご教示いただければ、さらに詳しく回答できます。

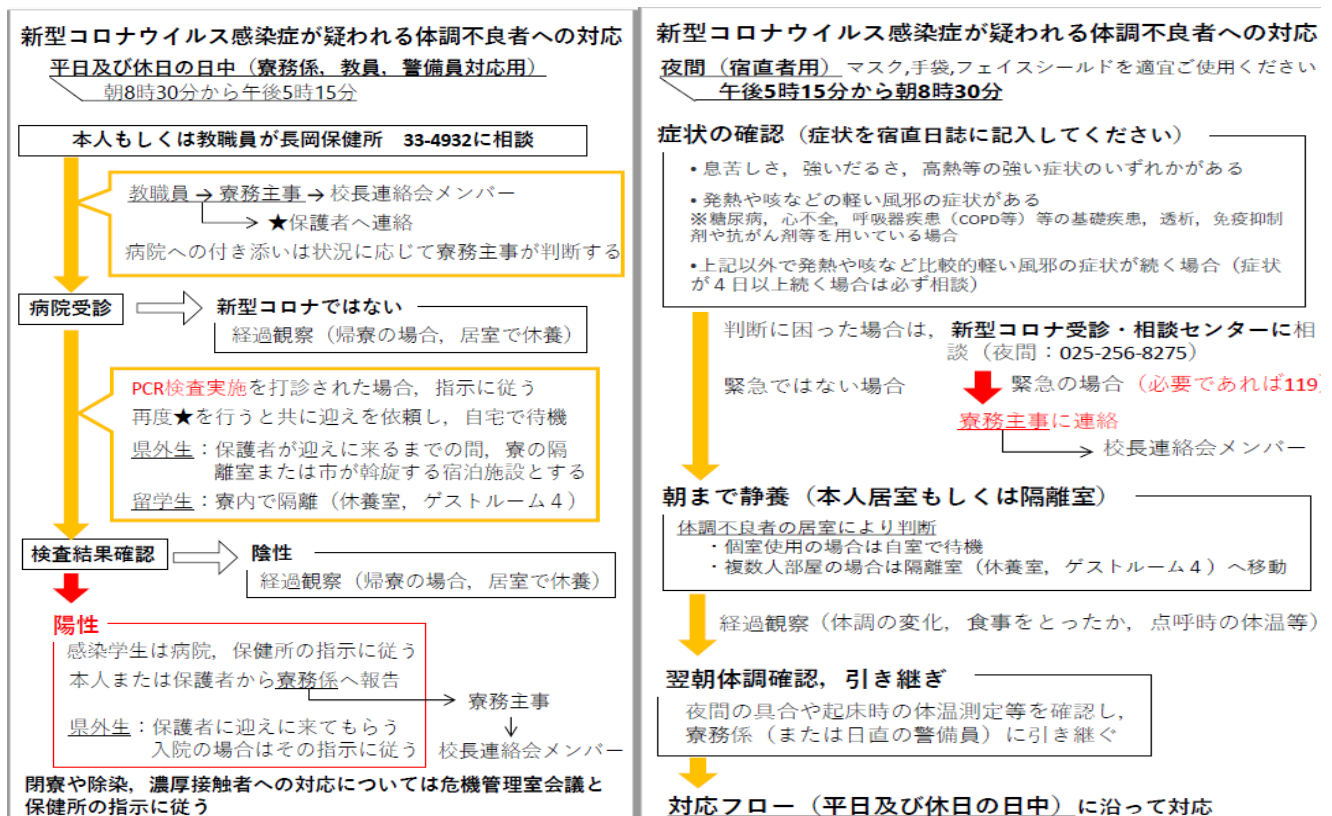
- Q7. 部活で県外遠征をしても良いか学校で規則を作って欲しい。新型コロナの影響で部活を自粛している部があるなら、部活を行ってよいかのルールやガイドラインをはっきりと決めてほしい。
- A7. コロナ下での本校での課外活動は、原則として県立高校の活動制限の基準に準じる形を取っています。現状では「練習試合」は県内のみ「地区大会・全国大会」の出場は県外でも可、を基本としています。ただし遠征先の感染状況によって、選手の派遣をしてよいかどうか学校として判断し、大会出場を見合わせることもありますので、ご了解ください。部活動自体は、現在全ての部が活動を再開しておりますが、県の警報発令に加え、試験期間中の課外活動停止の内規もあり、9月16日までは活動停止しています。17日以降は、県の対応・県内の状況等を見て、改めて連絡する予定です。(追記)9月17日以降、部活動を再開しています。県外との交流については、引き続き細心の注意をお願いします。
- Q8. テストと公式戦が重なりテスト勉強ができず、席次が落ち奨学金がもらえず3年時以降の学費の支払いが難しくなっている。試合とテストの日が重なると1~3年時までは不利である。
- A8. 試験前・試験期間中の試合参加につきましては、必ずしも出場を妨げるものではありませんが、学業に支障の無いよう、ご家庭でよく話し合ってください。学業面での心配がある場合は、できる限り学業を優先していただければと思います。各部においても、学業との両立をよく考慮したうえで、出場するかどうか決めるよう指導しております。何かご心配がございましたら、クラブ顧問、クラス担任とよく話し合ってくださいますようお願いいたします。
- Q9. 高志祭の様子を、ネットや動画で見られるようにしていただきたいです。
- A9. 学生が「高志祭オンライン配信」の企画を立て、実現に向けて動いています。企画書では、「祭に参加できない中学生や親御さん向け」に「第1体育館の後ろ部分に配信卓を設け、そこで配信を行う。内容は第1体育館で行われる企画の配信とその合間で行う学校紹介や雑談など」となっています。本校学生の保護者も視聴できるようにすると思われませんが、方法等につきましては、後日周知いたします。なお、開催が近づいた時点で学内に感染者が出た場合は、学園祭自体を中止する可能性もありますので、ご承知おきください。
- Q10. 「要望」野球部のグラウンドの設備改善をお願いしたい。(トイレ等)
- A10. トイレについては、以前からご要望として寄せられており、今年度も検討しましたが、コストの問題等もあり、結果として設置に至っておりません。現場からは、グラウンド等の活動場所で他にも整備すべき部分があるとの意見も寄せられており、部の要望に基づきつつ、実際の活動により重要と考えられる部分から整備を進めていきたいと思っております。グラウンドは過去に土入れを実施しております。また、水道ポンプの修理、芝の手入れ等も、今後整備が必要となる候補として挙がっています。

3. 寮生活関係

- Q1. 男子寮にて3人部屋の真ん中の学生は、ドアが開くときに廊下から丸見えになるためプライベートがないように感じる。学校側でどうにかしてもらえるのか？(カーテンをつけるなど) 学生側でどうにかしていいのか？どうにかしてよいのなら、実際にこのように工夫している、といった実例があれば共有してほしいです。
- A1. 寮で新たにカーテン設置するには費用面での問題があります。複数人部屋の真ん中の者だけ入口ドアから丸見えとのことですが、これは一人部屋でも同じことですので、各自寮生が寮規則で禁止されている改造にならない範囲(例: 簾や暖簾をかけるなど)で工夫しています。
- Q2. 寮の生活実態が写真でしかわからない。動画で食事風景や日々の生活を見たい。
- A2. 寮生保護者会等の機会を通じて関係者にのみご紹介できるようにしていきたいと思っております。尚、今年度は本校HPで寮生が制作した寮祭の動画を一般公開しております。本動画は好評との話を本校の広報関係者から聞いております。

<https://www.nagaoka-ct.ac.jp/info/57116.html>

- Q3. 1年時に退寮しましたが、その後寮内での生活は改善されているでしょうか？(4学年)
- A3. 今年7月にオンラインで実施した他高専の寮関係者との情報交換会において、本校の寮長からは、コロナ禍でこれまでの寮の指導について改善がみられていると報告しています。また今年度は、支援8割、指導2割での上級生から新一年生への指導を寮務主事からお願いしています。大幅な改善傾向にあるとの認識です。
- Q4. インフルエンザワクチン集団接種を寮または学校で実施してほしい。
- A4. 昨年はツインデミックの恐れがあるということで、市内のクリニックにお願いし実現できました。今年度もこういった不安の声を伺いますので、前向きに検討しご連絡差し上げたいと思います。
- Q5. U18の寮生のワクチン接種についてはどのようにお考えですか？ 県外や遠方から寮に入っている学生にとっては、帰省してワクチン接種するというのは非常にハードルが高い(ワクチン接種のための帰省でコロナにかかる可能性もある)ので、出来れば学校側で管理して欲しい。本来、接種クーポンがないと接種できないが、県外や遠方からの寮生に対して、接種クーポンがなくても接種できるように、学校側から自治体へ働きかけをしていただきたい。
- A5. ワクチン接種については、文科省から「学校集団接種は推奨しない」と通達がありました。よって、本校としては、18歳以下の学生の学校集団接種を行う予定はありません。ただ、抗原検査キットは、文科省から配付を受けておりますので発熱学生等に対しては学校内でしっかり対応を行います。そして、抗原検査の実施については、保護者の同意が必要となります。ご協力をお願いいたします。長岡市では現在のところ、18歳未満(未成年者)の学生の集団接種の動きはなく、個別接種対応の状態です。長岡市外の住民票を持つ学生は、長岡市で手続きすれば、コロナワクチンを接種できます。詳しくは長岡市のHPをご覧ください。[住民票所在地以外での接種について \(city.nagaoka.niigata.jp\)](http://city.nagaoka.niigata.jp)
- Q6. 寮生が発熱や体調不良の場合の対応として、症状によっては帰省せずに長岡において対応してもらうこともできるのか。
- A6. 新型コロナ陽性の場合には保健所の指示をもとに対応いたします。それによっては長岡で療養することもあり得えます。
- Q7. 学校の中、寮内での具体的なコロナ対策について教えてください。
- 今後、感染者が増加した場合の感染対策、また、寮内で感染者が出た場合の対応についても教えてください。
- A7. 寮内での新型コロナウイルス感染症の疑いがあった場合の対応フローは下記の通りです。



- Q8. 以前は開寮・閉寮の際、挨拶をしてもらったが、最近は無くなった。会釈だけでも続けてほしい。
- A8. 特にコロナ対策のため挨拶もやめようといった指導はしておりません。挨拶に関しては、これまで最敬礼というものがあつたのですが、今はそこまでしなくても普通の挨拶のお辞儀の角度はこれぐらいだよ、というような指導はしてきたところです。挨拶するなというような指導は全く行っておりませんので、こちらについては気持ちよくまず普通の常識人としての挨拶ができるように指導を継続していければと思っております。
- Q9. 入口の看板の角が壊れているので直して欲しい。
- A9. 現在の風合いを損ねないような形で、修繕を検討いたします。

4. 就職・進学関係

- Q1. 物質工学科：大学への進学を希望していますが、もし就職希望にした場合、新潟県内、南魚沼市に就職は可能でしょうか。
- A1. せっかく一度は進学を目指す気持ちをもったのなら、受験はしてみましょう！ 例え進学がダメでも、就職を地元就職に拘る理由は何でしょうか？ どうしても大学で学びたいことがあれば、1年間研究生をして次年度挑戦する人もいます。そして、就職するにしても、もし可能なら、若いうちは県外もしくは、県内の自分のやりたい仕事・会社を探してみませんか？そして、何年か経って、Uターンでもいいかもしれません。選択を黒か白みたいに狭めることなく、もう少しアソビをもって考えてみてはどうでしょうか。もし、どうしてもという理由があれば、いつでも相談に来て下さい。一緒に選択の道を考え・探します。いずれにしても、夢・目標は、最初は高く・大きくもって進んで下さい。
- Q2. 進学について：現在の状況で大学に進学した場合、就職難と予想されていますが学校側はどうお考えでしょうか。
- A2. コロナ禍における先行き不透明な世界情勢の中で、このような不安の声が出ることは当然のことと受け止めています。2年後の日本・世界の状況を正確に予想することは難しいですが、このような不安を学生・保護者の皆さんが抱いていることは、肝に銘じておかなければならないと考えています。先行きに対する不安は、近年の卒業生の進路状況にも数字となって表れているようです。具体的には、リーマンショック（2008）や東日本大震災（2011）を経る中で、大学進学率が7割台から6割台に低下する年が出始め、2018年以降は6割台が続いています。現在の日本や世界の状況を学生諸君も敏感に感じ取っているものと受け止めています。今後の見通しについては、学科・分野による違いがあることも予想されますので、今回頂いた質問内容を各学科に伝え、具体的な指導の場面において十分留意してもらえよう要請したいと思います。
- Q3. 専攻科の受け入れ体制(入学者数)はどうか。入学定員を増やす方向での検討はないか。
- A3. 現在、実入学者数は40名程度であるが、定員は20名で、2倍は多いという外部からの指摘もあり、早急にはないが徐々に減少させていく方向にあります。定員増の方向についての議論も学内でさせていただいているが、少子化の流れの中で、増やすというのは難しいのではないかと考えています。また、長岡技大が来年度改組するなど周りの大学の動向も関係しております。
- Q4. 物質工学科で専攻科進学希望者が不合格。就職へ進路変更したが、どのように進路指導をしているか。
- A4. 今年度の5年生については分からないが、4年生については、夏休み明けの9月6日から進路に関する状況が変わったことを説明していく予定であります。
- Q5. 物質工学科は進路指導データベース化の説明があつたが、他の学科はしていますか。
- A5. **機械工学科**→ 就職進学それぞれ就職先が決まった段階で報告書を出すように指導してます。それをまとめて、また次年度以降の学生向けに用意しております。
- 電気電子システム**→ 就職求人票の方はデータベース化されており、報告書についてはデータベース化はせずに、紙での保存となっております。かなり細かい情報が含まれているため、学生が直接確認できるスペースにおいてあります。

電子制御工学科→ サポートページというホームページを用意させて頂いております。その中では勉強に関することや、進学就職に関する事も掲載されており、学生は自分のパスワードで自宅からも見れるようになっております。求人に関してはスキャンした求人票も含めデータベース化しております。また、進学及び就職した学生の報告書（無記名）もデータベース化しており、それぞれ試験内容や面接内容など確認できます。是非活用していただければと思います。

物質工学科→（学校説明の補足として）報告書についてはいままでの学科と同じような形で集めています。データベースについては個人情報もありますので、教員で共有してサポートしていく体制にしています。

環境都市工学科→ 紙ベースです。学生が入れるスペースに求人票、県内県外の企業であるとか仕分けして置いてあります。また他の学科の皆様と同様に報告書も紙ベースで提出してもらっております。進学や就職を考えている学生は、先輩達の報告書を見て活動しております。

田中教務主事より 全体として紙ベースだったりデジタル化が進んでいたりそれぞれあるようですが、個人情報などに配慮しながら共有されているということですので、先輩方の蓄積された経験を是非ご活用いただければと思います。

5. その他

- Q1. 女子学生が多くなるような、学校での活動は何かあるか。コロナ禍進学について：現在の状況で大学に進学した場合、就職難と予想されていますが学校側はどうお考えでしょうか
- A1. ダイバーシティに関連して、女子部（女子広報部）が出前授業、地域での広報活動を行っています。
- Q2. 12page デジタルトランスフォーメーションは今後導入予定なのか？
- A2. 今後に向けて着手し始めたところです。昨年末に急に申請をすることができ、補助金がついた状況で、学生のみなさんの手元に届くのはしばらく先になるかもしれません。
- Q3. 今回接種対象でない学生に対する今後の計画や方向性等について、ご説明をいただきたい。
- A3. 18歳未満については全く見通しが立っていない状況です。今回の接種も、急遽確保され連絡があった状況であるため、今後も急遽連絡があるものと予想されます。
- Q4. 以前、学校で募集していた集団接種での学生のコロナワクチンの接種率を知りたい。また、ワクチン接種時の副作用がどれくらいの確率で、どんな症状か？ 副作用により授業を欠席した場合は、どのような対応になるのか？ 今後、今回のような集団接種は予定しているのか？
- A4. 学校で実施した集団接種 学生の接種率は 18歳以上 本校対象者数 579名 接種者 420名 72.5% です。ワクチン接種による副作用の影響調査等は、行っておりません。個人的な申し出があった場合、特別欠席扱となります。特別欠席の数等は、把握しておりますが、副作用等は一般的に知られている内容と大差は無い（個人差有り）と思います。
- Q5. 普通高校に総合探究という科目があるが、これに対応する科目は？
- A5. 一部はJSCOOPで、卒業研究が一番対応しています。全ての学生が取り組むため効果的な科目と認識しています。
- Q6. 校長先生に対して、高専機構がハラスメントを2回も繰り返している人を残しているのはなぜなのか？
謝罪・自肅で終わりなのでしょうか？
- A6. 校長の任命権者は高専機構です。今回の案件につきましては、高専機構および本校に対してもいろいろなお意見をいただきました。その内容を真摯に受け止め、校長は現在、反省と共に対外活動を自肅しております。本校としては、今回のハラスメント案件を受けて、校長共々学校がこれまで以上によくなった、当事者の校長にも長岡に来て変わることが出来たと思ってもらえるようにしたいと教職員は考えています。

Q7. 昨年度 500 万(後援会から寄付したもの)の使い道を詳しく教えてほしい。どこがどう変わったのか具体的に知りたい。

特に明細も提示願います。詳細がなにも伝わってきていない(伝えない)事自体が問題だと思います。

A7. 執行状況は下記のとおりです。

■R2年度コロナ対策支援金 後援会からの補助使用状況

摘要	金額	
新型コロナウイルス感染拡大に伴う学生への経済的支援	1,500,000	10万X15名
手指消毒アルコール、ケース	337,665	
清花寮・4号館ネットワーク配線工事	2,662,335	
	4,500,000	

Q4. 「国際交流について」視野を広げる意味で参加させたいと思っているが、今後の見通しと、海外留学の費用面について事前に知りたい。

A4. 実施の可否はコロナ禍の収束状況に依存しますが、人的移動による派遣・受け入れは「実施の前提で事前計画を立て」、いつでも学生が希望する海外に飛び立てるように体制を整えています。年度当初に、派遣・受け入れを前提として計画が立てられています。今後の見通しとして、IT、programming、3D-CAD 等のスキル獲得型オンライン交流は継続して実施したいと思っています。そのほかの共通課題に挑戦するような学生交流もオンライン型で継続実施できると思います。これらオンラインでの参加経費は、例えば今年度は「オンライン交流活動補助費」として、参加学生ひとり 2 万 8 千円相当の補助を後援会よりいただきました。海外留学の費用も「学生海外派遣研修補助」として、ひとり 4 万円補助の予算を後援会よりご支援いただいています。海外留学にかかる費用は行先によって異なりますが、渡航費・滞在費の一部は公的な海外支援申請の採択経費から補助されることがあります。概ねの経費は、渡航先と期間がわかれば事前に計算して提示できます。

要望

1. ICT の活用の発表の中で、大雪の際の授業に活用することも検討しているという話があったが、柏崎から長岡への電車は雪で止まることがよくあるので、ぜひお願いしたい。

(回答) コロナ禍を契機に学校全体で新たに獲得した遠隔教育の手法は、今後もさまざまな場面で活用できる可能性があります。大雪をはじめとする災害時での活用もそのうちの一つですが、それにとどまらない可能性を持っているものと思います。教育効果や学生・教職員の負担などに十分留意しつつ、有効活用の幅を一つ一つ広げていきたいと考えています。